

平成24年度 学校法人帝京大学収支決算

学校法人会計とは

国または地方公共団体から補助金の交付を受ける学校法人は、「学校法人会計基準」に従って会計処理を行い、計算書類を作成しなければなりません。

学校法人会計基準に基づき作成される計算書類には、「資金収支計算書」「消費収支計算書」「貸借対照表」があります。

なお、平成25年4月に「学校法人会計基準の一部を改正する省令」が公布され、

資金収支計算書とは

当該会計年度に行ったすべての資金の動きを記録することによって、当該年度の収入と支出の内容を明らかにし、支払資金の顛末を表すものです。

消費収支計算書とは

当該会計年度の消費収入および消費支出の内容および均衡の状態を明らかにし、経営状態を表すものです。

貸借対照表とは

会計年度末における学校法人の財政状態（財産の状態）を表示するもので、資産、負債、基本金および消費収支差額に属する項目を金

資金収支計算書の年度別推移

（単位：百万円）

| 収入の部 | | | |
|---------------|----------------|----------------|----------------|
| 科目 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 |
| 学生生徒等納付金収入 | 36,598 | 36,889 | 37,067 |
| 手数料収入 | 1,177 | 1,243 | 1,314 |
| 寄付金収入 | 893 | 810 | 899 |
| 補助金収入 | 3,450 | 3,718 | 3,980 |
| 資産運用収入 | 3,415 | 3,207 | 3,289 |
| 資産売却収入 | 57,824 | 120,714 | 83,851 |
| 事業収入 | 43,872 | 46,579 | 47,520 |
| 雑収入 | 1,182 | 1,475 | 1,478 |
| 前受金収入 | 8,007 | 7,942 | 7,762 |
| その他の収入 | 28,411 | 82,054 | 40,830 |
| 資金収入調整勘定 | △ 15,953 | △ 16,459 | △ 16,051 |
| 前年度繰越支払資金 | 20,042 | 25,595 | 31,565 |
| 収入の部合計 | 188,917 | 313,766 | 243,505 |

期中の有価証券等の売却収入であり、購入は資金運用支出に計上しています。

翌年度に入学予定の学生生徒等から受け入れる授業料や入学金等です。

未収入金や前年度前受金を差し引くことによって、資金の収入額を調整するものです。

| 支出の部 | | | |
|---------------|----------------|----------------|----------------|
| 科目 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 |
| 人件費支出 | 30,402 | 31,663 | 32,653 |
| 教育研究費支出 | 26,710 | 30,037 | 30,601 |
| 管理経費支出 | 5,405 | 6,652 | 6,603 |
| 借入金等返済支出 | 10 | 10 | 9 |
| 施設関係支出 | 14,344 | 24,383 | 12,415 |
| 設備関係支出 | 2,908 | 5,449 | 3,900 |
| 資産運用支出 | 72,435 | 177,942 | 106,657 |
| その他の支出 | 16,424 | 17,551 | 24,481 |
| 資金支出調整勘定 | △ 5,316 | △ 11,487 | △ 6,047 |
| 次年度繰越支払資金 | 25,595 | 31,565 | 32,233 |
| 支出の部合計 | 188,917 | 313,766 | 243,505 |

施設関係支出は土地、建物、構築物等を取得するための支出です。設備関係支出は教育研究機器備品、その他の機器備品、図書等を取得するための支出です。本学は、教育・研究環境の一層の充実に向けて、毎年多額の設備投資を行っています。

未払金や前年度前払金支出を差し引くことによって、資金の支出額を調整するものです。

資金収支のてん末としての次年度繰越支払資金は322億円となりました。